

報道機関各位

交通・地域社会部 地域交通・連携課

**「高校生海外フィールドワークチャレンジ2025」及び
「令和7年度あおり農業グローバルチャレンジ」の成果報告会を行います**

県では、今年度実施した「高校生海外フィールドワークチャレンジ2025」及び「令和7年度あおり農業グローバルチャレンジ」の活動成果について、知事への報告会を開催します。つきましては、当日の取材方について御配慮くださるようよろしくお願いいたします。

記

1 開催日程

- (1) 日時 令和8年3月18日(水) 13:30～14:15
(2) 場所 ウェディングプラザ アラスカ 4階 ダイヤモンド

2 各採択チームのフィールドワーク・研修の内容

(1) 高校生海外フィールドワークチャレンジ2025 (3チーム)

学校名(チーム名)	テーマ名称	渡航先	渡航期間	概要
青森県立北斗高等学校 (北斗七星)	フィンランドに学ぶ 青森県の未来 ー自立と個性を育む 学びと安心できる居 場所づくりー	フィンランド	10/25～ 11/1	教育先進国かつ幸福度1位のフィンランドで子どもたちの自立と個性を育むしくみを学び、自身の在り方や、自らが携わる「居場所づくり」事業、県の教育と社会に対する示唆を得る。
八戸工業高等専門学校 (ろぼっと娘)	青森県をプログラミ ング教育先進地に!	オーストラリア	1/2～ 1/10	プログラミング教育先進地であるオーストラリアで「Robogals」の活動を学び、小中学生向けに実施しているプログラミング教育活動に生かす。
青森県立青森高等学校 (デジタルガーディアンズ)	スマホを置いたその 先に。	オーストラリア	2/16～ 2/21	SNS規制前後のオーストラリアで現地調査を実施し、若者の「楽しみ」の変化を捉え、小中高生のSNS依存やそれに伴う課題解決に取り組む。

(2) 令和7年度あおり農業グローバルチャレンジ (4チーム)

学校名(チーム名)	テーマ名称	渡航先	渡航期間	概要
青森県立五所川原農林 高等学校 (G.A.P. チーム)	青森新時代! 所得向上に向けた輸 出先の拡大 ～ターゲットはイン ドネシア～	インドネシア	2/1～ 2/5	人口増加や経済発展が著しいインドネシアを新たな輸出先と考え、りんごの流通・消費動向の調査を行う。

学校名（チーム名）	テーマ名称	渡航先	渡航期間	概要
青森県立柏木農業高等学校 (チーム BLOF)	アメリカにおける有機農産物の流通・販売に係る調査	アメリカ	1/5～ 1/12	日本での有機農産物の流通・販売拡大を見据えた、CSA（地域支援型農業）や流通の視察等を行う。
青森県営農大大学校 (Amore Fiore)	りんご高密度植栽培とスマート農業機械の実装に向けて ～ 営大生が「青森りんごを守る」を加速させる！！ ～	イタリア	10/12～ 10/18	就農後のりんごの高い収益性と安定生産を目指し、高密度栽培やスマート農業、販売流通等の調査を行う。
西北地域の農業者による社会人チーム (TEAM 御三家)	持続可能な農業、安定生産の実現に向けて	フィリピン ベトナム シンガポール	2/4～ 2/12	水稲と野菜の生産性向上や経営発展に向け、先進技術の研究や日本農産物の流通状況等の調査を行う。

3 成果報告の流れ

- ・各チームから成果報告（発表5分＋知事コメント1分程）×7チーム
- ・知事から全体に対しての総括、メッセージ
- ・参加者との写真撮影

4 その他

- ・成果報告会及び高校生海外フィールドワークチャレンジの内容については、地域交通・連携課の下記担当までお問い合わせください。
- ・あおもり農業グローバルチャレンジの内容については、農林水産部構造政策課までお問い合わせください。（担当：担い手育成グループ三浦 GM 電話：017-734-9463（内線 5057））

報道機関用提供資料	
担当グループ 担当者名	交通・地域社会部地域交通・連携課 人づくりグループ GM 神 智江
電話番号	直通 017-734-9133 内線 2731
報道監	交通・地域社会部次長 奥田 昌範